



2020年8月28日

各 位

上場会社名 セメダイン株式会社
 代表者 代表取締役社長 天知 秀介
 (コード番号 4999 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理部長 栢野 宣昭
 (TEL 03-6421-7411)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年8月7日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において開示を見合わせておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1)2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	24,200	620	610	440	29円37銭
増減額 (B)－(A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	27,674	1,223	1,174	796	53円23銭

(2)公表の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの業績に与える影響について合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

世界各国における感染防止対策の緩和や日本国内における緊急事態宣言の解除に伴い、国内外の経済活動は再開されつつあり、今年度第1四半期をボトムに経済は徐々に回復に向かうものと思われまます。

このような状況下、当社グループの2021年3月期連結業績は売上高、利益ともに前期を下回る見込みです。市場別の見通しといたしましては、建築土木関連市場では、新築及び改修需要は回復傾向にあります。本格的な回復にはいまだ少し時間がかかる見込みです。工業関連市場では、自動車メーカーは世界的な大幅減産から回復傾向に転じており、車体や車載部品向け需要も徐々に回復が見込まれます。一般消費者関連市場では、ホームセンターを中心に堅調な需要が見込まれます。当社グループといたしましては、主力製品の拡販、新たな顧客開拓、販売促進活動の強化による需要喚起などの施策を実施してまいります。

2. 配当予想

(1)2021年3月期配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (A)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	5.00	5.00	10.00
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	5.00	5.00	10.00

(2)配当予想公表の理由

2021年3月期の業績予想が未定であったことから配当予想につきましても未定としておりましたが、上記の業績予想に基づき配当予想を決定いたしました。

※ 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上